

…なあ

ほんとうに
こんな所に
お宝があるのか？

本当だって

ほら

あそこ!!

ていうか
そのお腹は
大丈夫なのか？

？

大丈夫だよ

ようこそ
お越し
下さいました





あれ？

服はどこに
いったんだ？

申し訳
ございません

パーティの
ドレスコードに
相応しくないので
お預かり致しました

アスス

はあッ!?

代わりに
こちらの
衣装をどうぞ



なんだこの
卑猥な服は!!

着れるか
こんなもん!!

着てる
じゃないですかー

これから大切な
パーティを
催しますので

しばし旅を忘れて
おくつろぎ
頂ければ幸いです

む...

それにしたって普段
ドレスは着ないけど
こういうものなのか?

なんだか
落ち着かねえ

でも

なんだか
綺麗だな—

ぽわ..





身体が
疼いて仕方ねえ

……ッ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

こいつの——

旦那様の
精子が欲しくて
堪らねえ……ッ

おや？

はぁ
はぁ

はぁ
はぁ

はぁ
はぁ

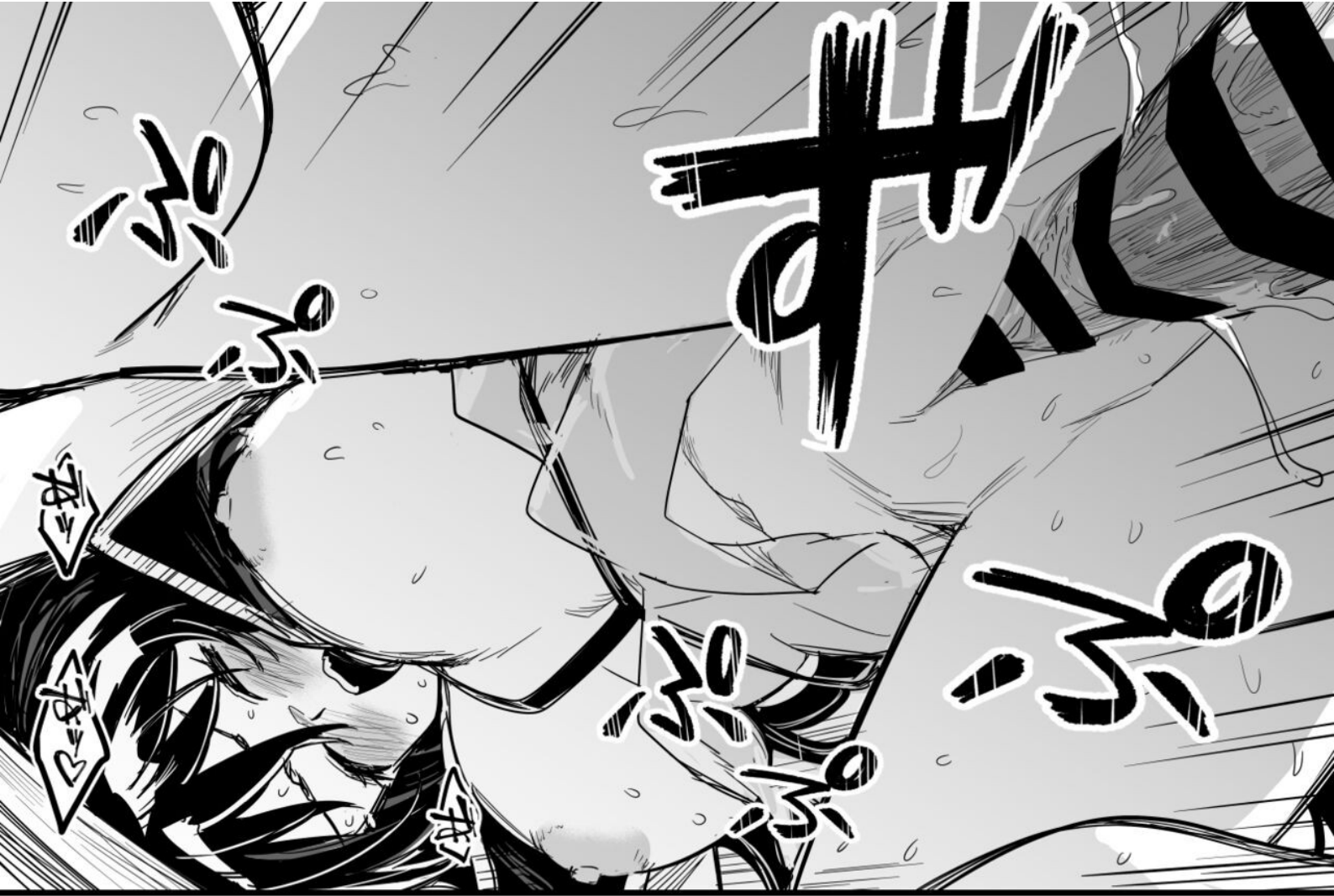
獣人らしく
おねだりを
始めたのかい

はしたない
奴隷妻も
嫌いじゃないが

夫として
マナーを躰けて
やらないとな

すっ
すっ

はぁ
はぁ





これで君は
お友達と同じく
奴隷妻となった

御主人様の
精液が子宮に
いっぱい…



ああー

あいつが
楽しそうにしてたの
分かつちまった



その証拠に
式場の魔法で

すぐに妊娠して
我が子を孕む



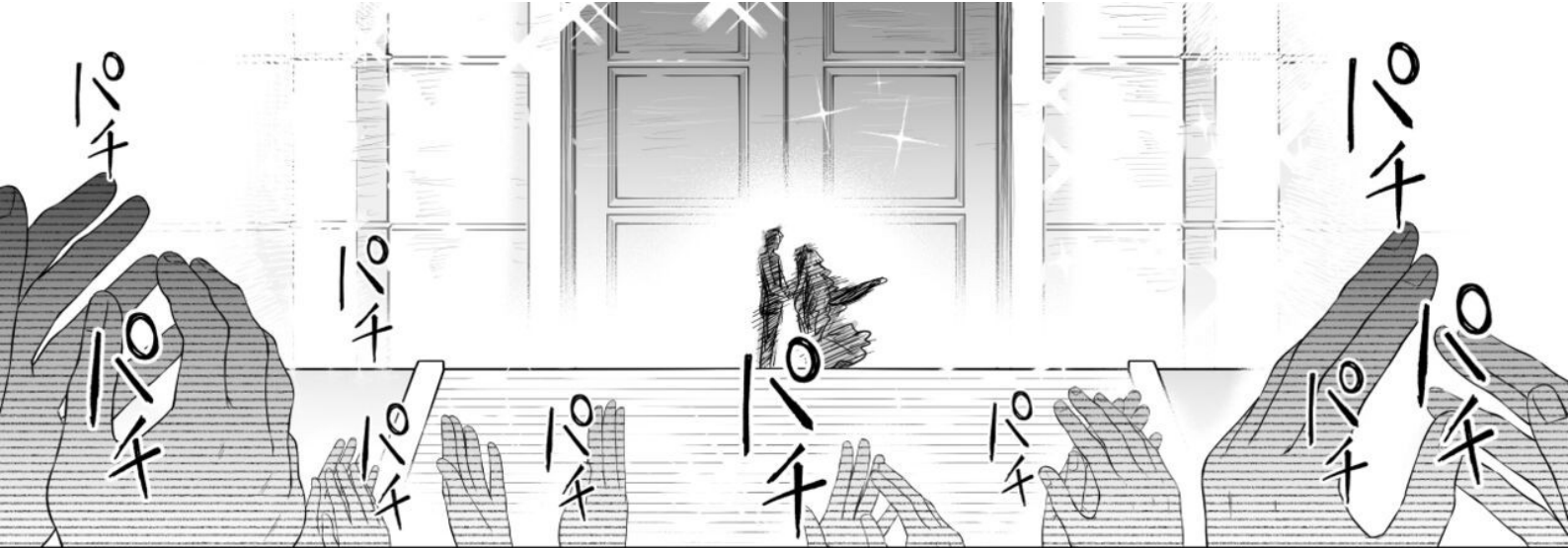
そして新たな
奴隷妻の誕生だ

ふふふふ

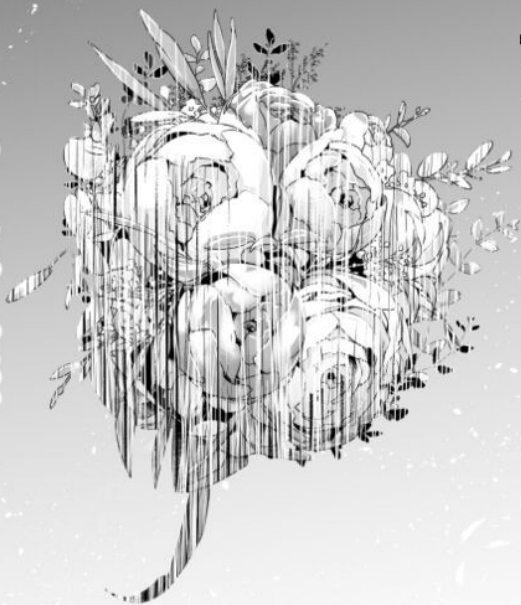
御主人様との
子供こそ
宝物なんだ







ご主人様との
宝物をいっぱい
増やせて幸せだ

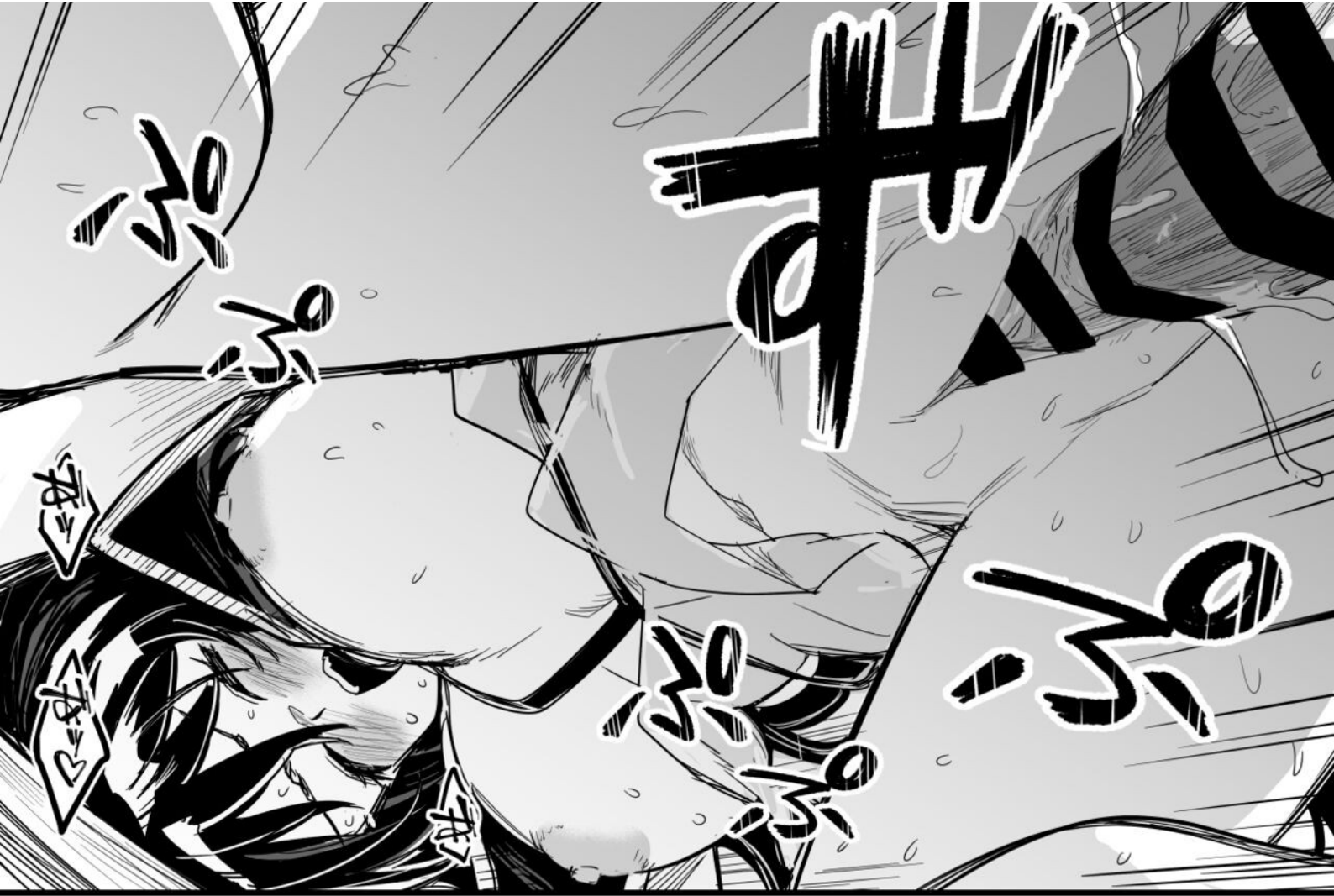




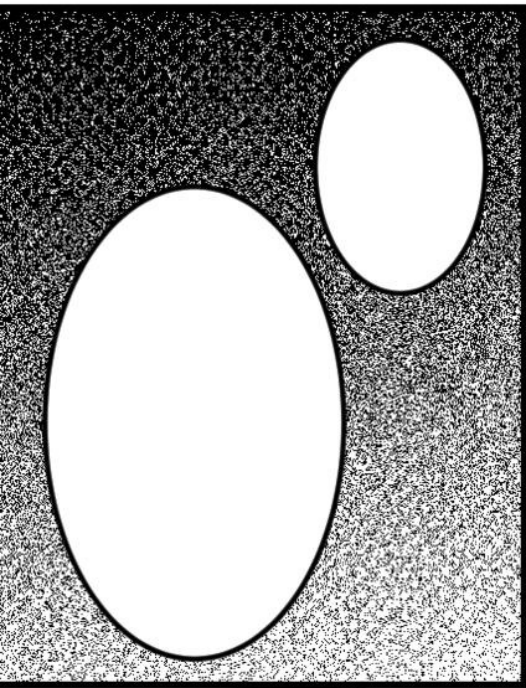


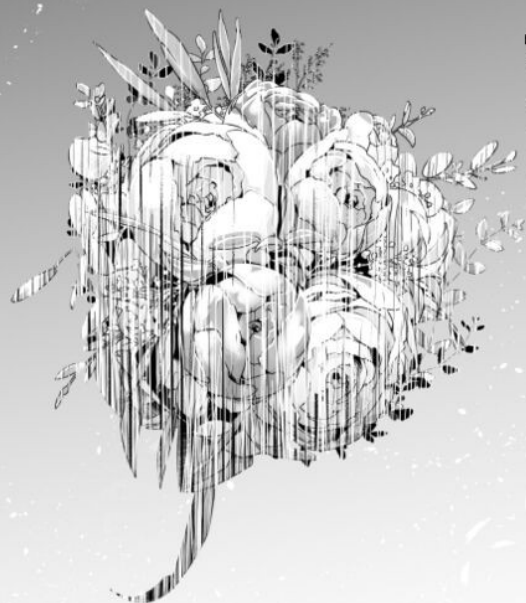
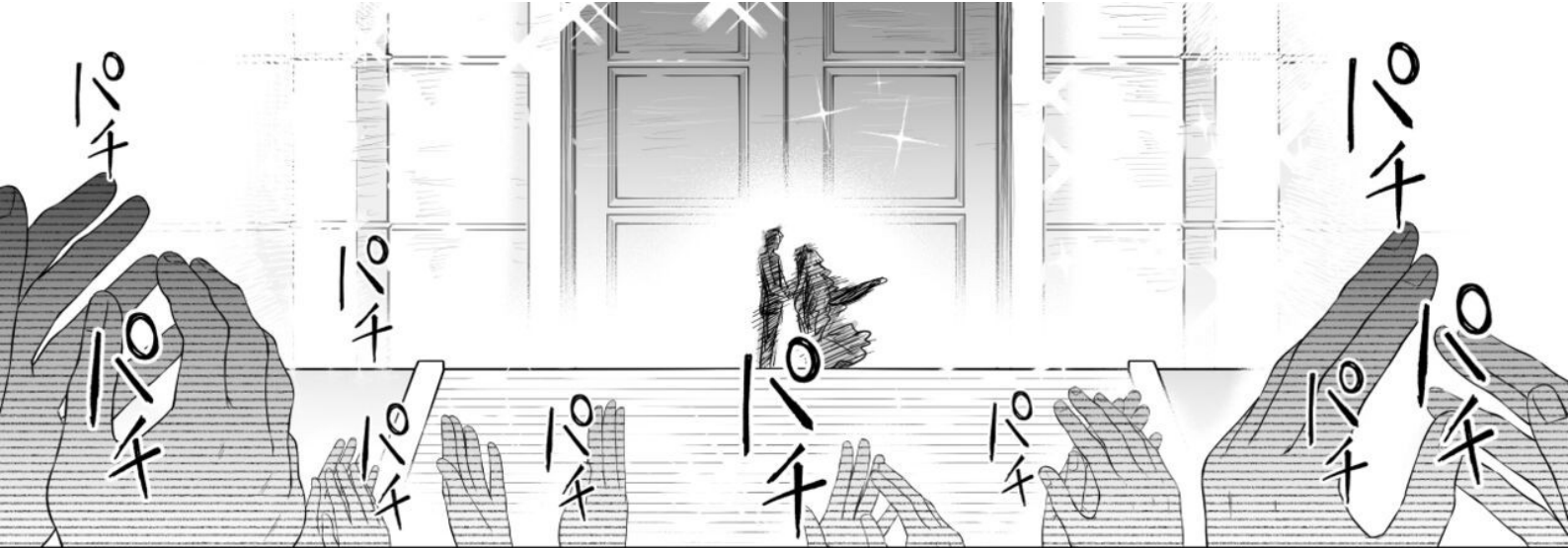














・・・なあ

ほんとうに
こんな所に
お宝があるのか？

本当だって

ほら

あそこ!!